

エヒメアヤメの自生地に見学道が開通

国の天然記念物である、沼田西町のエヒメアヤメの自生南限地帯へ通じる見学道(全長300m、幅2m)が開通しました。
14日(土)10時~12時の間、開通式を行います。式典の開催中は、見学道が利用できませんので注意してください。



▲自生地へと続く舗装された見学道



▲紫色のかれんな花を咲かせます

ヒヨウモンモドキの保護へ

絶滅の恐れがある野生生物、ヒヨウモンモドキを保護しようと、先月2日、広島県や三原市、世羅町、学識経験者、保護・保全団体、地域住民など16人で構成する、ヒヨウモンモドキ保全地域協議会が設立されました。

ヒヨウモンモドキは、湿性草原に生息するタテハチョウの一種で、かつては関東地方や中部地方などにも分布していましたが、平成12年までに激減し、現在では、国内で三原市と世羅町でのみ生息が確認されています。昨年3月、環境省により国内希少野生動物植物種に指定されました。



▲行政や地域住民からなる協議会の設立総会

国内で三原市と世羅町にのみ生息するヒヨウモンモドキ

●一般公開のお知らせ
とき 14日(土)~29日(日)9時~17時
※14日は12時~17時。
★先月4日、沼田西町エヒメアヤメ保存会や地元町内会・企業、沼田西小学校の児童や保護者など、約100人が参加して下草刈りが行われました。多くの人たちの愛情を受けて、今年もきれいな花を咲かせてくれることでしょう。

アクセス

JR本郷駅から南へ約2km。

- 車 本郷ICから約20分 三原久井ICから約30分
- バス JR三原駅から約40分 あやめヶ丘下車、徒歩約10分(新設見学道経由)



☎ 0848・64・2137

市長は「保全活動の大半は、ボランティアの方々に依存しています。活動が継続的なものとなるよう、市としても積極的な支援を行なっていきます」とあいさつしました。

また、同協議会会長に選出された、広島市昆虫館学芸員の坂本 充さんは、「ヒヨウモンモドキを保護することは、豊かな自然環境を守っていくことそのものです。多様な生物が生息できる里山を維持していきましょう」と述べました。

三原塾で郷土三原への愛着を

2月23日、第二中学校で三原塾を開催しました。
郷土三原への愛着を育んでもらうことを目的としたこの事業は、平成21年度に始まりました。過去2年間は、市長と教育長が小・中学校を訪れ、市の現状や歴史、教育などについての講話を行いました。
3年目となる今回は、より生徒に身

☎ 0848・67・6194

市役所の組織の一部を変更 53課から51課へ

今月1日から、市役所の組織の一部が、次の表のとおり変わります。市民の皆さんのニーズに的確に対応

変更前	変更後
警防課	警防課
消防本部	消防本部
救急救助係	救急係
通信第一係	
通信第二係	
工務課	工務配水課
施設一係	施設係
施設二係	維持給水係
維持係	設備係
給水係	運転管理係
水道部	水質管理センター
配水課	
設備係	
運転管理係	
水質管理センター	
教育振興課	教育振興課
総務係	総務係
教育企画係	教育企画係
施設係	施設係
本郷学校給食	学校給食課
共同調理場	学校給食係
久井学校給食	本郷共同調理場
共同調理場	久井共同調理場

☎ 0848・67・6025 ☎ 0848・64・7101

変更前	変更後
総務課	総務課
行政管理係	行政管理係
総務統計係	総務統計係
秘書広報課	秘書広報係
秘書係	
広報広聴係	
情報推進課	情報推進課
電算管理係	情報推進係
情報政策係	
市民生活課	生活環境課
市民生活係	市民生活係
危機管理室	環境政策係
危機管理係	環境対策係
環境政策課	危機管理室
環境政策係	危機管理係
環境対策係	
環境管理課	環境管理課
生活環境係	環境管理係
業務係	業務係
清掃施設係	清掃施設係
浄化施設係	浄化施設係
総務課	総務課
庶務係	庶務係
会計係	会計係
	通信第一係
	通信第二係



▲力強く講演する森光さんのお話を聞く生徒たち

近な地元で活躍する、八天堂社長の森光雅さんを講師に招きました。夢と志と題した講演に、全校生徒416人が聞き入りました。
森光さんは、「みんなそれぞれが、必ず自分にしかできないものを持っていて、それを徹底的に磨き上げてほしい。夢を持って、いろいろなことにチャレンジしてください」と語り掛けました。
生徒からは、「夢を叶えるために中学生として大切なことは、「苦勞話を聞かせてください」などの質問が出されました。
参加した野宮彩代さんは、「将来の夢は、パティシエになることです。今日の話を参考に、これからしっかり勉強していきたいです」と意気込みを語りました。

☎ 0848・67・6155

県内初！道の駅に電気自動車用充電器を設置

道の駅「みはら神明の里」に、電気自動車用の急速充電器(EVスタンド)を1台設置し、先月18日、除幕式を行いました。
式典で五藤市長は、「環境にも優しく、利用者に愛される駅となるよう期待しています」と述べました。
充電器は、福山・広島日産自動車から共同で寄贈を受けたもので、道の駅への設置は、県内で初となります。
使用料は無料で、24時間利用できます。

